

第1回国土利用計画地方審議会における論点（モニタリング関係）

番号	区分	議論の内容	対応の方向性
1	総括表、データシート	矢印の向きについて、上向き、下向きの両方があり、ただ記載しただけではわかりづらい。何か工夫が必要ではないか。	新たに総括表やデータシートの見方について説明した資料を追加し、その中に矢印の向きについての説明も加えた。
2	データシート	客観的に示せるデータで作成した点は評価できるが、数字だけでは見えない部分がある。アウトプットではなくアウトカムで評価したい。データで表せないところをもう少し書き込んでどうか。また、目標達成できているかどうかというようなチェックリスト（×）を作成しておくというような工夫も必要ではないか。	計画評価の際には、目標達成の状況や改善の方向性等について記載するなど、ご指摘のあった点を踏まえて工夫してまいりたい。
3	データシート	P D C Aサイクルのイメージで考えているが、チェックした後の改善の方向性も記載してほしい。	
4	個別指標	景観計画策定数・景観行政団体数を全体の指標の方にも加えてほしい。また、ゾーンの方には、計画策定区域面積を加えてほしい。	意見のとおり指標の追加を行った。
5	個別指標	景観計画策定区域面積は、県の策定区域面積ではないので、「市町村の」という表記を加えてほしい。	「市町村」の指標であることがわかるような表記を加えた。
6	計画評価	資料に示されたP D C Aサイクルよりも早く動いている指標もある。緊急性があるものについては、2年ごとのモニタリングの際に、評価のサジェスションがないと間に合わない。	特別大きな変動があるような指標については、モニタリングの際にも、詳細な原因分析や取組の状況把握等を行ってまいりたい。